



名古屋名駅ロータリークラブ
承認：1991 年 4 月 17 日
例会日：水曜日 12：30～
例会場：名鉄ニューグランドホテル

会 長：小室 健次郎
副 会 長：西川 達郎
幹 事：長澤 正志
クラブ会報：坪井 義之

第1249回例会 (ビーフカレー)

外部卓話例会

未来を担う子供たちを支える、小児がんの先端医療。

2018年2月28日(水)
(平成30年)曇 No.29

- ☐ 司会 前田 要 会場運営委員
- ☐ ロータリーソング「それでこそロータリー」
- ☐ ゲスト・ビジター紹介
ゲスト 名古屋大学大学院医学系研究科 小児科
高橋義行教授
ビジター(6名) 春日井RC 川瀬治通会長エレクト他5名

- ☐ 出席報告 会員総数86名(免除者17名)
義務者出席49名 免除者出席11名 総数60名
出席率75.00% 2月14日分修正出席率98.77%



会長あいさつ

小室健次郎会長

本日は春日井RCから6名にお越し頂きました。春日井RCは来年50周年を迎えるという大変名門のクラブです。今日はゆっくりお過ごし下さい。

25日に閉会式を迎えたピョンチャンオリンピックでは、日本人選手が大活躍しました。私が一番感激したのは、スピードスケート女子団体パシュートの金メダルです。オランダとの決勝戦では、スタート直後から、選手3人が同じ姿勢、同じ足の蹴り方、同じ腕の振り方で、一糸乱れぬ素晴らしい滑りを見せてくれました。この金メダルは、3人が「心ひとつに」、厳しい練習に耐えてきた結果だと思います。

ところで、先日開催された西名古屋区分IMのスローガンが「心ひとつに」でした。我々ロータリアンもパシュート選手のように「心ひとつに」を日頃から心がけ、奉仕活動を楽しんで参りたいと思います。

□幹事報告 長澤正志幹事

- (1)会社の人事異動(4月1日付)に伴い、阪和興業の村本博朋さんと第一生命の原田和也さんが退会されます。バナーに記名をお願いします。退会式は村本さんが3月7日、原田さんは3月14日です。
- (2)今後のスケジュール関連ですが、
①本日の例会後に、理事会が開催されます。

- ②台北建成RC10名の来名に伴い3月27日(火)の夜に行われる歓迎会は、現在出欠確認中です。
- (3)地区から、My Rotary登録済の54名に「マイ・ロータリー・カード」が発行されましたので、ポストに入れました。未登録の方は是非ご登録下さい。
- (4)今年度の活動目標である『RI会長賞』と『神野ガバナー賞』の進捗状況を報告します。RI会長賞は、必須活動2項目を達成した上で、大項目として3つ設定されていますが、各項目クリアしています。また、神野ガバナー賞は、以下の①と②のどちらかの達成が必要です。「①会員増強3%以上」は、現在10.3%(78名→86名)です。「②米山記念奨学事業」の「(1)クラブ1人平均2万円以上」は2.35万円で達成していますが、「(2)クラブ特別寄付率80%以上」は現在67%で未達です。3月末が締切です。まだの方は宜しくお願いします。

□あいさつ 春日井RC 川瀬治通会長エレクト



今回は欠席の補填のメイクアップではなく、皆様の例会に出席し勉強させて頂くため、3年以下の会員5名と訪問させて頂きました。最近メイクアップはインターネットで簡単に出来ますが、他クラブを訪問することは、これからの自分たちのクラブ運営に役立つと思っております。名駅RCは私が10数年前に訪問させて頂いた時の非常に温かい接遇が心に残っています。今日は宜しくお願いします。

3月は水と衛生月間です

< 例会開催予定 >

◇第1250回 3月7日(水) 通常例会(立食)
誕生日・結婚記念日祝福
退会式 村本博朋さん

◇第1251回 3月14日(水) 通常例会(シーフードマカニグラタン)
新入会員卓話 東野 潤さん 退会式 原田和也さん
「ロータリーの友 3月号」の紹介

□『東日本大震災チャリティコンサート』のご案内 ソングリーダー委員会 清水順二委員

当地区のロータリークラブ合唱団連合会による恒例の東日本大震災チャリティコンサートが、4月12日(休)の夜、市民会館で開催されます。皆様にまた募金をお願いしたいと思います。なるべく音のしないものをお願いします。入場整理券は受付にあります。

また、昨日の中部経済新聞に西名古屋区分IMの記事が載っていましたが、その左下隅に今月10日になごやかハウス名西で行ったコール・カメラリアと名古屋西高校の合同慰問コンサートの記事が載っています。ボードに貼っておきますのでご覧ください。

外部卓話

◇講師の紹介 大橋誠之さん
今日は名古屋大学の高橋先生に、興味深いお話をして頂けると幸いです。では、宜しくお願いします。



「小児がんの先端医療

～ 未来を担う子供たちを
支える病院へ ～

名古屋大学大学院医学系研究科
小児科 高橋義行教授

小児がんは赤ちゃんから中学生までの子供に出来た悪性腫瘍の総称です。小児がんは子供の病死原因の1位で、日本では毎日2人ずつ子供が小児がんで亡くなっていることとなります。

厚生省は2013年に小児がん拠点病院として日本中で15病院を選定しました。これは、申請のあった病院をランク付けして上位15病院を認定したのですが、名大病院は評価点トップで選出されました。名大病院では子供の骨髄移植も一番多く行っており(2015年)、小児がんに関しては日本中から最後の砦として頼りにされています。

子供に多い急性リンパ性白血病は、1960年代に10%台だった治療成績が次第に上がり、2000年以降は9割の人が助かっています。しかし更に治療成績を上げるため、先進的な医療を進めています。

その1つが、化学療法(抗がん剤)、放射線療法、外科療法に加わる4番目の治療法と注目される「がん免疫療法」です。その中のCAR-T療法は、患者さんのリンパ球に癌の目印を認識する遺伝子を導入して患者さんに戻すと白血病を殺し始めるというもので、抗がん剤も効かない患者さんや移植後再発した患者さんに対し、完全寛解率80～90%の良好な成績が相次いで報告されています。

ところが課題もあり、CAR-T療法は1回の投与で5,000万円かかります。これは、遺伝子を導入する技術であるウイルスベクター法には専用の工場が必要で、製造コストが高いからです。

そこで私たちは来月から、ウイルスベクターを使わない、比較的安い「PiggyBac-トランスポゾン法」でのCAR-T療法の臨床試験を開始する予定です。これは、信州大学の中沢先生が発表した方法ですが、最初、中沢先生が20社以上に声をかけても、

興味を示す企業はありませんでした。遺伝子導入効率がウイルスベクター法の50～70%に比べ、5～10%と低かったからです。しかし、一緒に開発を進めた結果、今は平均50%の導入効率を達成し、特許出願もしました。また、昨年厚生省に人への投与の申請をし、先月厚生大臣から承認が降りました。それは新聞の一面トップでも報じられました。

私たちがCAR-T療法を日本で実施しようと思ったきっかけがあります。2013年、急性リンパ性白血病の赤ちゃんが、アメリカでCAR-T治療を受けようとしたら、1億5,000万円必要と言われました。「ゆめちゃんを救う会」を作って募金でお金は集まりましたが、ゆめちゃんの体調が悪くなり、アメリカにたどり着くことが出来ませんでした。アメリカでは出来るのに、日本では出来ない。これは自分たちでやらなければいけないと思いました。

中国では500人以上の子供たちがCAR-T治療を受けています。それを行っている台湾出身のChang先生に名古屋大学小児科の客員教授になってもらい、国際協力の締結をしました。そして2年前、骨髄移植後に再発した日本人の2人の患者さんが中国に行ってCAR-T治療をしました。1年半と2年経っていますが、2人とも元気です。

名大病院はこれからも、将来を担う子供たちの明るい未来を支えるため頑張っていきたいと思っています。

最後に、2019年、4年に1度の日本医学会総会が中部地区で開催されます。その一環として実施する「心に残る医療絵画コンクール」の広告や寄付を募っております。是非ご協力を頂ければと思います。

ニコボックス

- 2回目のメイクアップです。若い会員と訪問させて頂きました。(春日井RC 川瀬治通会長エレクト)
- 本日は宜しくお願い申し上げます。(春日井RC 大原泰昭さん)
- 本日はお邪魔致します。宜しくお願いします。(春日井RC 岡本博貴さん)
- 本日はお世話になります。宜しくお願い致します。(春日井RC 大橋吾吾さん)
- 本日は宜しくお願い致します。(春日井RC 下田育雄さん)
- 本日は宜しくお願いします。(春日井RC 梅村 守さん)
- 名古屋大学・高橋義行教授の卓話を楽しみにしています。(小室健次郎さん)
- 春日井RCの皆様、ようこそ!! カレーを遠慮なくおかわりして下さい。(米坂みよ古さん)
- 高橋先生の卓話、仕事柄大変楽しみにしています。(西川達郎さん)
- ピョンチャンオリンピックでの日本選手の活躍を祝して。(長澤正志さん)
- 春日井RCから多数のビジターをお迎えして。(加藤定伸さん)
- 本日わが社は決算です。税務署さんにご奉仕出来るかどうか。(石黒 隆さん)
- 4月12日(休)に東日本大震災のチャリティコンサートがあります。皆様のご協力・ご支援を宜しくお願いします。(コール・カメラリア一同)
- 2月25日(日)、東京マラソンに参加してきました。ご承知の通り、設楽悠太さん(東洋大学出身の双子ランナーの弟で、兄の啓太さんと共に主力として箱根駅伝優勝に貢献した26歳)が、日本記録を5秒更新する2時間6分11秒で、日本新記録を樹立しました。12回目の大会、3万4,575人が出走。外国籍ランナーは6,182人。57歳からフルマラソンを始めた私は、残念ながら自己ベスト更新に4分足らず、4時間22分21秒でした。またチャレンジします。ありがとうございました。(三浦久芳さん)
- 高橋先生の卓話、楽しみにしています!(大橋誠之さん)
- いつも明るく楽しく仕事出来るのは夫のおかげと深く感謝しています。という事で、お誕生日おめでとう!(中根かつみさん)
- また、本人誕生日の方1名、コーヒー代として2名の方よりご協力頂きました。